

木屋瀬さんぽみち

江戸時代の交通の要衝 木屋瀬 旧街道に残る風情のあるまちなみ

放送作家伊馬春部の生家。江戸末期の大きな商家の建物です。開館 10時～16時30分 (月曜休)



【市指定 建造物】
旧高橋家住宅（伊馬春部生家）

旅の安全を守る猿田彦が祀られています

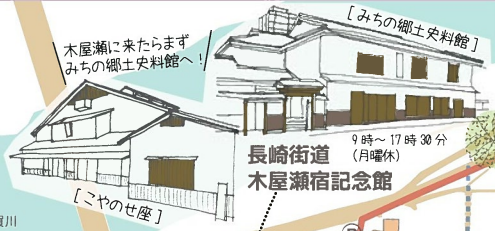


興玉神社
約2.0km

市内で唯一残る構口の遺構



- 町界
 - 岡森用水路
 - 伝統的建築物(～江戸)
 - 伝統的建築物(明治)
 - 伝統的建築物(大正)
 - 伝統的建築物(昭和初期)
- 参考図書:長崎街道木屋瀬宿ガイドブック



9時～17時30分 (月曜休)
長崎街道 木屋瀬宿記念館

木屋瀬に来たらずみちの郷土史料館へ!



町茶屋跡 御茶屋跡 問屋跡 柳屋跡

須賀神社 西元寺 祇園山笠会館



木屋瀬のお土産処 オモテの鏝絵が目印 (月・木曜休)

大銀杏 永源寺



御茶屋跡(記念館の敷地)から移設

木屋瀬 3丁目広場

江戸あかりの民藝館

まちのおまつり
こやのせぼんかど
木屋瀬盆踊り(通称宿場踊)
【県指定無形民俗文化財】



木屋瀬地区に江戸時代から伝わる踊り。踊手は道中姿を連想させる扮装で、囃子は太鼓と三味線。

*11月上旬の筑前木屋瀬宿場まつりで披露される。



木屋瀬いろは歌留多

木屋瀬出身の文化人、故岩尾四十三郎氏が入院中にお孫さんにあてた葉書に描いたもの。地区ならではの風物や伝統・伝承などを織り込んだ木屋瀬のいろはを学べる歌留多です。
毎年1月に大会を開催



木屋瀬ボランティアガイド 【要予約】
豊富な知識と地元ならではの語り口でガイドしていただけます!
・史料館案内
・町並み案内
木屋瀬宿記念館
TEL: 093-619-1149



北九州風景街道ルート おすすめさんぽみちルート

